

◆材料歩留まりを向上したい

コイル材の残材量を減らしたい

ACCESSの
フィーダで

残材量を30%短縮！

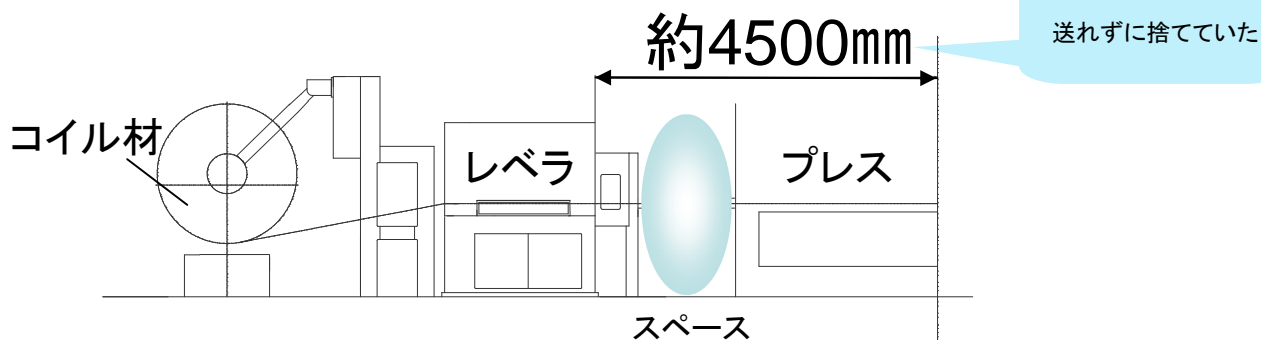
■ お客様加工内容： 自動車部品

【Before】

■ ご相談時の状況：

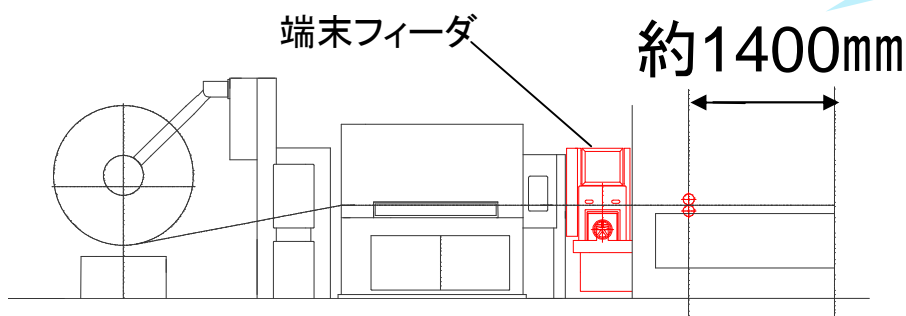
1コイルにつき、4500mmが残材として発生していた。

材料がムダとなるほか、重量が重く、後処理も危険であった。



【対策】 プレス側に端末フィーダを設置した。

コイル材末端の検知を、端末フィーダで行います。



【After】

コイル末端が金型の間近に来るまで加工を行うことができるようになりました。

残材量を30%削減しました。

詳細は
お問合せください